
中国情報（砂糖）

2009年1月23日号

◎2008年12月における中国の砂糖類市場観測情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2008年12月における中国の砂糖類市場情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内砂糖類価格は下落

2008年12月は新たに製造された砂糖類が集中的に市場に出回ったために価格が下落して1トン当たり2,923元、前月比2%安・前年同月比17%安で、最近4圧搾期では最低の価格水準となった。

2 国際砂糖類価格は小幅に下落

2008年12月の国際砂糖類価格は小幅に下落し、1ポンド当たり11.3セント、前月比4.4%安・前年同月比9.1%高となった。

3 内外価格差は引き続き縮小するも国内価格は国際価格を下回る

2008年12月のタイ産砂糖の珠江三角州（広州、香港、マカオ、深圳などを含む珠江河口の中国の一大経済圏）における輸入通関渡し価格（Duty Paid：C I F＋関税等）は、前月比85元安の1トン当たり3,260元となり、国内甘蔗糖主産地における卸売価格よりも337元高く、内外価格差は前月に比べ9元縮小した。

4 輸出入は大幅に減少

2008年1～11月における中国の砂糖類輸入量は、前年同期比36.7減の72.8万トンとなった。同じく輸出量は同49.0%減の5.5万トンとなった。2008年の輸入関税割当量に占める

同年1～11月の砂糖類輸入量の比率は61.4%となった。

5 今次砂糖年度における世界の砂糖類生産量は需要量を下回るものの、供給は充足

国際砂糖機関（ISO）の2008年11月の予測によると、2008/09砂糖年度における世界の砂糖生産量は、前砂糖年度比3.8%減の1.62億トン（原料糖ベース）と見込まれている。同じく消費量は同2.4%増の1.66億トン（原料糖ベース）で、今次砂糖年度の実生産量は需要量を360万トン下回っているものの、当年度の期首在庫量が4,487万トンと見積もられていることから、世界の砂糖類市場に需給ギャップが生じることはないとみられている。